

土木・建築系学科の現状について

1. 高岡工芸高校土木環境科について

- ・平成27年度に、従来20名程度であった土木工学コースの受入れ枠を30名程度まで拡大できるように実験・実習設備を整備している。

	H26	H27	H28	H29	H30
土木工学コース選択者数	19名	19名	29名	28名	28名

2. 一般入学者選抜の志願倍率について

- ・平成22年度から平成28年度までの平均は、土木・建築系学科が薬業系学科を上回っているものの、ここ2年間は、土木・建築系学科が薬業系学科を下回っている。

		土木・建築系学科	薬業系学科
志願倍率 (一般入学者選抜)	H22~28 平均	1.77	1.62
	H29	1.63	1.90
	H30	1.53	1.79

3. 県内関係業界からの求人倍率、県内関係業界への就職率について

- ・いずれも土木・建築系学科が薬業系学科を下回っている。

	土木・建築系学科 (定員 200 名)	薬業系学科 (定員 80 名)
県内関係業界からの求人倍率 (求人数/定員)	2.5	3.6
県内関係業界への就職率 (関係業界への就職者数/定員)	46.0%	58.8%

※ 過去2ヶ年平均

4. 県内関係業界に就職した者の3年以内の離職率について

- ・土木・建築系学科が薬業系学科を上回っている。

	土木・建築系学科	薬業系学科
県内関係業界に就職した者の3年以内の離職率 (関係業界の離職者数/関係業界への就職者数)	11.8%	8.2%

※ 過去2ヶ年平均